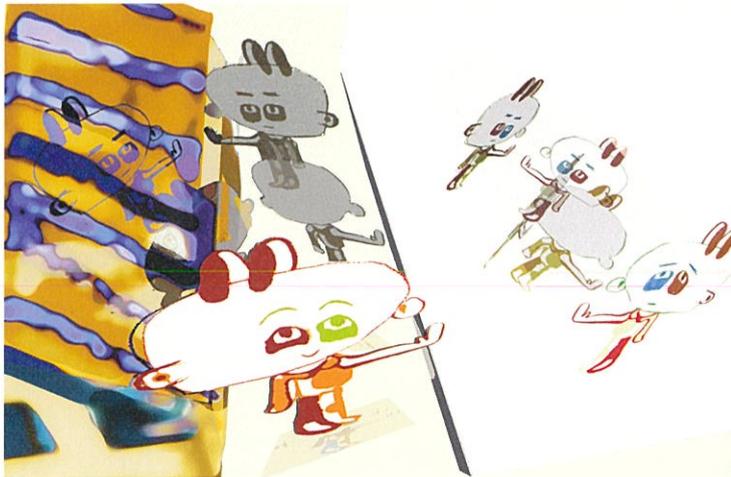


京都造形芸術大学大学院長・浅田彰の企画による公開講座〈アサダアキラ・アカデミア〉は、2008年度年後期に東浩紀、市田良彦、斎藤環、中沢新一、柄谷行人、岡崎乾二郎の講演会と高橋悠治のレクチャー・コンサートを順次開催しました。今年度の大学院長企画も、所長を兼務する比較藝術学研究センターとの共催で、知の先端と創造の先端が触れ合う刺激の場を学内外に公開していきます。すでに6月、ヴァレリー・アフアナシエフを迎えて「詩とピアノの夕べ」を開催しましたが、後期に入って、ダムタイプ『S/N』の上映とアーティスト・トーク、池田亮司のアーティスト・トークに続き、大竹伸朗の講演会と岡崎乾二郎の講演会を開催することになりました。現代日本を代表するアーティストの現在に触れる貴重な機会であり、学生や市民のみなさんの積極的な参加を期待しています。



おかざきけんじろう絵 ばくきょんみ文『れるれるくん』(2004 小学館)より



大竹伸朗 直島銭湯「I♥湯」撮影：渡邊修

2009年11月17日[火] 18:00～(17:30開場)
宇和島、直島、京都……旅のアート/アートの旅

アーティスト・トーク □ 入場無料 定員400名(当日先着順 事前申し込み不要)

大竹伸朗

京都芸術劇場 春秋座 [京都造形芸術大学内]

2010年1月12日[火] 18:00～(17:30開場)
プラネタリー・アートに向かって

アーティスト・トーク □ 入場無料 定員150名(当日先着順 事前申し込み不要)

岡崎乾二郎

京都造形芸術大学 人間館本部棟(NA棟)3階
NA301

司会
浅田彰

□ 主催・お問合わせ 京都造形芸術大学大学院 Tel 075-791-9122(代) <http://www.kyoto-art.ac.jp/graduate/>

□ 共催 京都造形芸術大学 比較藝術学研究センター



京都造形芸術大学
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

- JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)
 - 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204循環に乗り、
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)
 - 京阪電車出町柳駅から
叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分
- ※駐車場はございませんので、お車・バイクでの
ご来場はお断りします。

1955年東京生まれの大竹伸朗は、武蔵野美術大学に入るも一週間で休学してオホーツク海岸・別海町の牧場で働き、やがてイギリスに留学。そうした旅の果てに生まれた作品群は、1980年代にアート・シーンでセンセーションを巻き起こし、ノイズバンドやDJなどの活動とあいまって、大竹を時代の寵児とする。しかし、大竹は1988年に愛媛県宇和島市に移り、以後、そこから膨大な作品を生み出してきた。2006年に東京都現代美術館で開催された「大竹伸朗 全景 1955-2006」展はそのひとつの集大成である。それだけではない。最近も、瀬戸内海の直島で、かつての歯科医院・兼・住居をそのままアートワークにした「舌上夢／ポッコン覗き」、さらにはアートワークがそのまま銭湯として機能するという「I♥湯」といった破天荒な大作を次々に完成させている。とどまることを知らぬエネルギーをもって、大竹伸朗はさらにどこへ向かおうとしているのだろうか。

1955年東京生まれの岡崎乾二郎は、ドナルド・ジャッド流のミニマル・アートを見事に脱構築したといってよい「あかさかみつけ」を代表とする立体作品によって一躍アート・シーンの注目を集めた。その創作活動は平面にも及び、バッハの「インヴェンション」を思わせる知的で美しい作品群を生んだ。セゾン現代美術館で開かれた「ART TODAY 2002 岡崎乾二郎展」は、そのひとつの集大成である。だが、岡崎の活動は、建築から「灰塚アースワーク・プロジェクト」のような地域計画まで、8ミリ映画からトリシャ・ブラウンとのコラボレーションによる舞台まで、「ルネサンス 経験の条件」のような理論的著作から、近畿大学国際人文科学研究科教授として主任ディレクターを務める四谷アート・ステュディオムの教育・創造活動まで、美術館の枠を大きくはみ出す広がりをもつ。ジャンルの境界を踏み越える知性をもって、岡崎乾二郎はさらにどこへ向かおうとしているのだろうか。

ともに1955年10月東京生まれの二人のアーティストは、こうしてみると、対極的でありながら、脱領域性において共通する面も持っているのかもしれない。アーティスト・トークはその差異と共通性を発見するエキサイティングな経験となるだろう。

京都造形芸術大学大学院長・比較藝術学研究センター所長 浅田彰